

第5回観光・まちづくり教育賞最終審査結果

※学校名、学年は、応募当時(平成24年度末)時点のものです。

総務大臣賞

佐藤亮・鈴木崇之・富樫美紀子(会津若松市立小金井小学校)

福島県

授業テーマ

「会津の良さを知らせよう PR大作戦」

選考理由:「会津の良さ、仙台の良さを調べよう」をテーマに、自分たちの住む会津若松について良く調べられていた。子どもたちが作ったパンフレットを仙台駅で配布するなど、観光・まちづくりの取り組みを具体的に行っていることが高い評価を得た。



文部科学大臣賞

上木 信弘(鯖江市立惜陰小学校)

福井県

授業テーマ

「誰でもできる、福井県の観光資源をPRする観光ミニコミ誌を作り発信する、観光まちづくりの授業」

選考理由:福島の観光資源について、計画的に調査活動が行われている。観光ミニコミ誌の作成などまとめ方にも工夫が見られる。他の学年に広めるための方策として、「子どもたちの作品」「追試できる記録」を保存するなどの方法が具体的に書かれていた。



観光庁長官賞

山口 浩彦(栃木市立大宮南小学校)

栃木県

授業テーマ

「栃木ふるさと子ども観光大使(栃木市)」「栃木県子ども観光大使」～自分たちの住む栃木の良さを見つけ、発信し、「栃木」を好きになろう～

選考理由:栃木県内の11カ所で行政、市民団体と共同で実施している取り組みが素晴らしい。栃木市では、委託事業として行われ全7回の教室が行われていた。活動内容が多彩で、子ども観光大使として十分な学習と広報活動が行われている。



千葉県知事賞

川津 知佳子(佐倉市立間野台小学校) 千葉県

授業テーマ

「千葉県の自慢を見つけよう」

選考理由:千葉県の自然や産業について調査活動を幅広く行っていた。千葉県の先人、先駆者についての調査も行いまとめた作品も丁寧に書かれていた。子どもたちの感想にも「千葉県に住んでいて良かった」「友達に紹介したい」など地域を大切にしている気持ちが書かれていた。



大会会長賞

井戸 砂織(豊田市立東保見小学校) 愛知県

授業テーマ

「めざせ！とよた子ども観光大使 ～豊田の自慢「自動車」再発見！～」

選考理由:豊田市の中心産業である自動車産業について、博物館と連携して行われていることが高く評価された。さらに、最新機器であるタブレットを使用して「知識」「体験」「発信」という流れは、他地区でも追試可能である点良かった。



奨励賞

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 栃木県 八巻 修(宇都宮大学教育学部附属小学校) | 福井県 川上 勇人(南越前町立南条小学校) |
| 神奈川県 橋本 信介(三浦市立三崎小学校) | 香川県 齋藤 徳三(観音寺市立豊田小学校) |
| 長野県 末廣 真弓(長野市立三本柳小学校) | 熊本県 東田 昌樹(熊本市立桜井小学校) |
| 長野県 大川 雅也(飯田市立丸山小学校) | 宮崎県 川越 雅彦(串間市立有明小学校) |
| 新潟県 松原 大介(新潟市立宮浦中学校) | 鹿児島県 松岡 高史(長島町立城川内小学校) |
| 愛知県 川合 賢典(豊川市立一宮南部小学校) | |